



第2学期のスタートにあたって

21日間の夏休みが終わり、いよいよ今日から2学期が始まりました。「おはようございます。」と元気な挨拶を交わしながら子どもたちが元気に登校しました。子どもたちにはこれまでとはずいぶん異なる夏休みとなりました。地域におかれましては地域行事などの規模の縮小や中止、ご家庭におかれましては旅行や帰省など予定しておられた家族の大切な行事について思案なされたことと存じます。特に帰省は迎える側も帰る側もお互いのことを思い合い、普段以上に連絡を取り合いながら相談されたご家庭も多かったのではないのでしょうか。子どもたちはそんなお家の方々の気持ちを傍で感じ、それぞれの家族がつながることの大切さについていつも以上に学びを深めたことと思います。



感染症の拡大防止、熱中症予防など、夏休みの間、保護者の皆様・校区の皆様には子どもたちへ温かいご支援とご指導をいただき、本当にありがとうございました。おかげ様で大きな事故もなく、無事に2学期を迎えることができました。心より感謝とお礼を申し上げます。

始業式では「な・つ・や・す・み」の5文字を使い、相手のことを思いやり、みんなで支え合う『な』かよし、自分の力を伸ばそうと努力する『つ』うちひょう、自分にできることを見付けて実践する『や』る気、自分から「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」と『す』すんで相手に伝えること、『み』んなが安心・安全に過ごすことについて話しました。夏休みに蓄えた力や経験を確かな自信にして、安心して2学期をスタートしてほしいと思います。

子どもたちの生活リズムに留意していただき、早寝・早起き・朝ご飯等の生活習慣を守れるよう引き続きご家庭のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、普段とは違う様子がみられたり、どことなく元気がなかったりするなど、お子様の様子で気になることがありましたら遠慮せずに学校までご相談ください。教育相談、生徒指導、いじめ防止等の校内委員会をはじめ、心の居場所サポーター、スクール・カウンセラー、ソーシャル・スクール・ワーカー等の専門的な職員や、トータルサポートセンター、明日葉等の関係機関の窓口ともつながっています。

子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう、引き続き「居場所と温かなつながりがあり、学習などの活動に、やりがいを感じられる学校」「自らのテーマや課題に沿って学び、その楽しさや大切さを実感できる学校」「誠実に努力すること、しっかり話し、聴くことなどが当たり前である学校」を目指して全力で取り組んでまいります。



子どもたちにとって実りの多い2学期となりますように保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 藤原 佳弘
教職員 一同